

埼玉県本庄市の養豚場で豚コレラ発生

(国内46例目、埼玉県3例目)

【発生の経緯】

10月10日(木) ・本庄市内の養豚場から飼養豚が異常を呈していると報告
・家畜保健衛生所職員が立ち入り、異常を確認

10月11日(金) ・精密検査の結果、豚コレラの疑似患畜と判定
・当該農場と飼育管理者が同一である農場(同県神川町)の飼育豚も豚コレラの疑似患畜とし、併せて防疫措置

【疑似患畜の数】

異常を確認した農場(本庄市)	224頭
関連農場(神川町)	1,860頭
疑似患畜の合計	2,084頭

病原体侵入防止対策を徹底してください!

○農場内で使用する水の適切な消毒の実施

・次亜塩素素等により飲水消毒を実施!

定期的に塩素濃度を確認してください!

○野生動物の侵入防止対策

・ワイヤーメッシュ・電気柵の保守点検

衛生管理区域境界、畜舎周囲への石灰散布!

・畜舎・資材置場、防鳥ネット等の破損確認

ネズミ対策の実施!(ネズミ捕り、殺鼠剤)



異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします!

飛騨家畜保健衛生所

TEL: 0577-33-1111 (内線405)

FAX: 0577-32-9019

※閉庁時には案内に従い「1」番をプッシュしてください。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。